

創立三十周年記念事業紹介

1 KJ探究奨学基金の設立

KJ探究奨学基金は、世界に通じる人材の育成と生徒の夢実現の支援を目的とした事業です。本校創立二十周年記念事業で設立した「ノーベルプロジェクト」の精神を引き継ぎつつ、KJ生の新たな時代の学びを支援するため設立しました。

この基金は、授業等で行う探究的な活動において必要となる経費等を支援する「探究活動支援制度」と、「ノーベルプロジェクト」を継承した給付型の「奨学金制度」の二本柱からなります。趣旨に賛同していただいた皆様からの御寄付を基に、生徒から希望を募り、チャレンジ精神に富み、将来の目的意識が明確な生徒または活動に対して、経済的支援を行います。

なお、対象者は研究等の成果を発表したり、卒業後の進路講演会で講師を務めたりすることで成果を全体に還元し、KJ全体の意識の高揚につなげていきます。

2 記念品の製作

国際情報高校創立三十周年を記念し、南魚沼市の宝である「米」を活用した、環境に優しい記念品を製作しました。製作にあたり、南魚沼市を拠点として非食料米由来のバイオマスプラスチック「ライスレジン」製品の製造・販売を手がける「株式会社 バイオマスレジン南魚沼」様に御協力いただき、29期生の代表生徒が中心となって創り上げました。

品物は普段使いできることを意識してライスレジン製スプーンのセットとし、創立以来三十年間の学年名をデザインに加えたライナーを作成することでKJ三十年間の歴史と関わったすべての方々に敬意と感謝を表しました。

生徒達にとってKJの歴史を見つめ直す機会になるとともに、環境問題や経済問題など地球規模の課題に目を向け、また、地域のもつポテンシャルを見いだすことにもつながる意義深い活動となりました。

[記念品製作の様子]



[記念品]

